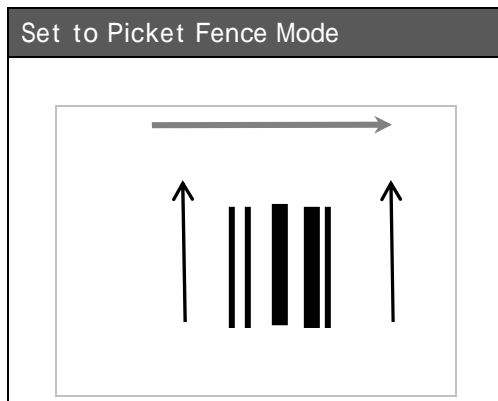
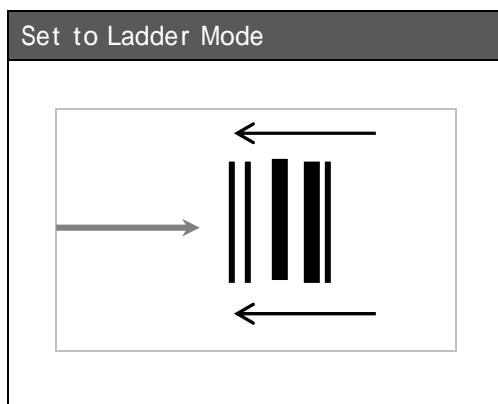


## スキャン回数理論値算出計算について

### Picket Fence Mode/ Ladder Mode

ライン上を移動するバーコードをレーザースキャナで読取る方法には、“picket fence(ピケットフェンス)”タイプと、“ladder(ラダー)”タイプとがあります。プリンタライン上の場合、“Picket fence”タイプは移動するバーコードの高さ方向に直交してレーザー光を発光させることをいいます。また“Ladder”タイプでは移動するバーコードの長さ方向に沿ってレーザー光を発光させます。



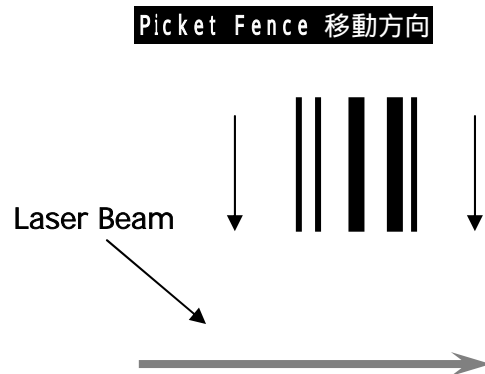
ムナゾウ株式会社

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中 6-9 KOBE FM  
TEL078-857-5447 Fax078-857-5443

[E-mail@munazo@munazo.jp](mailto:E-mail@munazo@munazo.jp)

<http://munazo.jp>

## Picket Fence Mode (ピケットフェンスモード)



このピケットフェンスモードでは、スキャン回数(理論値)を以下の公式で求めることができます。

$$SN = (LH / LS) * SS$$

SN = スキャン回数(理論値)

LH = バーコードラベルの高さ(mm)

LS = バーコードラベルの移動速度(mm/秒)

SS = TC100のスキャン速度(1,500スキャン/秒)

上記の計算式によって算出された値には、完全に行われているかどうかかわからない最初と最後のスキャンが含まれているため、正確にはこの算出値から2を引いてスキャン回数の補正を行うことが望ましいでしょう。

例えば、TruSpec100(1,500スキャン/秒)で移動速度1,500mm/秒、高さ10mmの料金代理収納EAN128バーコードを読取ると仮定した場合、TruSpec100が実行できるスキャン回数は次のようになります。

$$(10 / 1500) * 1500 = 10 \text{ (理論値)}$$

上記の計算値から2を引いて、スキャン回数の補正をした場合には

$$10 - 2 = 8 \text{ (補正後のスキャン回数)}$$

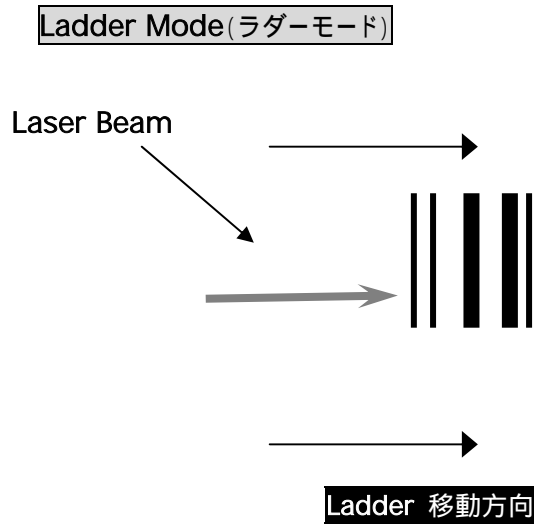
ムナゾウ株式会社

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中 6-9 KOBE FM

TEL078-857-5447 Fax078-857-5443

[E-mail@munazo@munazo.jp](mailto:E-mail@munazo@munazo.jp)

<http://munazo.jp>



このラダートラベリングでは、スキャン回数(理論値)を以下の公式で求めることができます。

$$SN = [(FW - LW) / LS] * SS$$

SN = スキャン回数(理論値)

FW = 読取りフィールド幅(mm)

LW = バーコードの長さ(mm)

LS = バーコードラベルの移動速度(mm/秒)

SS = TC100のスキャン速度(1500スキャン/秒)

上記の計算式によって算出された値には、完全に行われているかどうか分からない最初と最後のスキャンが含まれているため、正確にはこの算出値から2を引いてスキャン回数の補正を行うことが望ましいでしょう。

例えば、TruSpec100(1,500スキャン/秒)で移動速度1,500mm/秒、読取りフィールド203mm、バーコードの長さ53mmの料金代理収納EAN128バーコードを読取ると仮定した場合、TruSpec100が実行できるスキャン回数は次のようになります。

$$[(203 - 53) / 1500] * 1500 = 150 \text{ (理論値)}$$

上記の計算値から2を引いて、スキャン回数の補正をした場合には

$$150 - 2 = 148 \text{ (補正後のスキャン回数)}$$

ムナゾウ株式会社

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中 6-9 KOBE FM

TEL078-857-5447 Fax078-857-5443

[E-mail@munazo@munazo.jp](mailto:E-mail@munazo@munazo.jp)

<http://munazo.jp>